



Service News

サービス・ニュース

下記休館日および、閉館時の返却はブックポストへ

- 年末年始 (12/29~1/3)
- 特別整理期間 (1/17・18)
- 休館日 (毎月第3月曜日・1/19など)

ブックポストを入口と反対側の国会通り沿いに設置しています。閉館時の図書の返却にご利用ください。※ブックポストに返却されてから実際に返却処理がされるまでには時間がかかります。ご了承ください。

**【返却できないもの】**  
下記の資料はブックポストへの返却ができませんのでご注意ください。

- 視聴覚資料 (CD/カセットテープ/ビデオ/DVD)
- 他の自治体から取り寄せた資料 (貸出を受けた図書館のカウンターへ直接返却してください)



1 Exhibit Information

1月の展示情報 ※展示内容は変更する場合がございます。

- 2F パープルゾーン** 「古今東西 地図さんぽ」(～1月中旬)  
日本の地図、世界の地図をテーマごとにご紹介。単なる道案内だけではなく、幅広い知識を与えてくれる地図の奥深さ、面白さを再確認してみてください。
- 2F ホール** 「ちよだ生物多様性推進プラン」紹介 **NEW!**  
協力: 千代田区環境安全部 環境・温暖化対策課
- 3F ブルーゾーン** 「仮面と素顔」 **NEW!**  
「仮面」は、素顔を隠すために、あるいは異なる自分になるためにも使われます。今回は、民俗学的な視点だけではなく、「仮面」によって繰り広げられる精神世界について展示します。
- 3F ホール** 「仮面と素顔」関連展示(ガラスケース) **NEW!**  
般若や狐の面、特別研究室所蔵の「仮面」にまつわる本などを展示中。
- 3F グリーンゾーン** 「食」  
「栄養学」「日本の食」「食の安全」「ハラル食品」「江戸時代の食文化」など、国内および世界の食に関する話題と情報をご紹介します。気になるレシピ本も!

2F オレンジゾーン

【法律・政治・ビジネス・統計・参考図書】の本を集めたゾーン

「生物多様性とくらし・経済」

私たちに恩恵をもたらす自然を経済的な価値に置き換える「TEEB」\*の紹介や、2014年10月に開催されたばかりの国際会議COP12(国連 生物多様性条約第12回締約国会議)について当館の新聞記事データベースでキーワード検索し、掲示しています。

※TEEBとは「生態系と生物多様性の経済学」(The Economics of Ecosystem and Biodiversity)の頭文字で、自然の恩恵を経済的に評価し、自然の重要性の認識に役立てようとするもの。

「生物多様性(喪失)の真実」みすず書房/2010年

福島県・奥会津 森林生態系保護地域の価値は〇〇億円

魚の乱獲による経済的な損失は全世界で〇〇億ドル

〇〇に入る数字はいくつだと思いますか? 展示棚で確かめてみてください!



日比谷カレッジ報告

グローバルビジネスパーソンのための株式市場塾

講師・手島直樹 (経営コンサルタント、インサイトフイナント、株式会社代表取締役)

海外の「物言う」投資家「アクティビスト」たちの紹介を交えながら、彼らがどのような特徴を持つ日本企業をターゲットにしているのか、また実際にアクティビストと対峙したときにどのようなマーケットインテリジェンスを身につけたらよいかを学びました。さらに、2014年に経済産業省が発行した伊藤レポート※の分析も行いました。

※持続的成長への競争力とインセンティブ「企業と投資家の望ましい関係構築」プロジェクト報告書

VOICE! 参加者の声

毎回好評なご意見を多数いただいています。

身近なテーマ、身近なデータで、ここまで分析・予測・打ち手が考えられるのかと驚き、自分の足りなかった点に気付くことができました。良い機会をありがとうございました。

「本」や「新聞」だけでは理解できないことを説明していただくので、頭に入ります。

次回講座 「2014年のファイナンスを振り返る」(2015年1月14日、28日開催) 詳細は中面を!

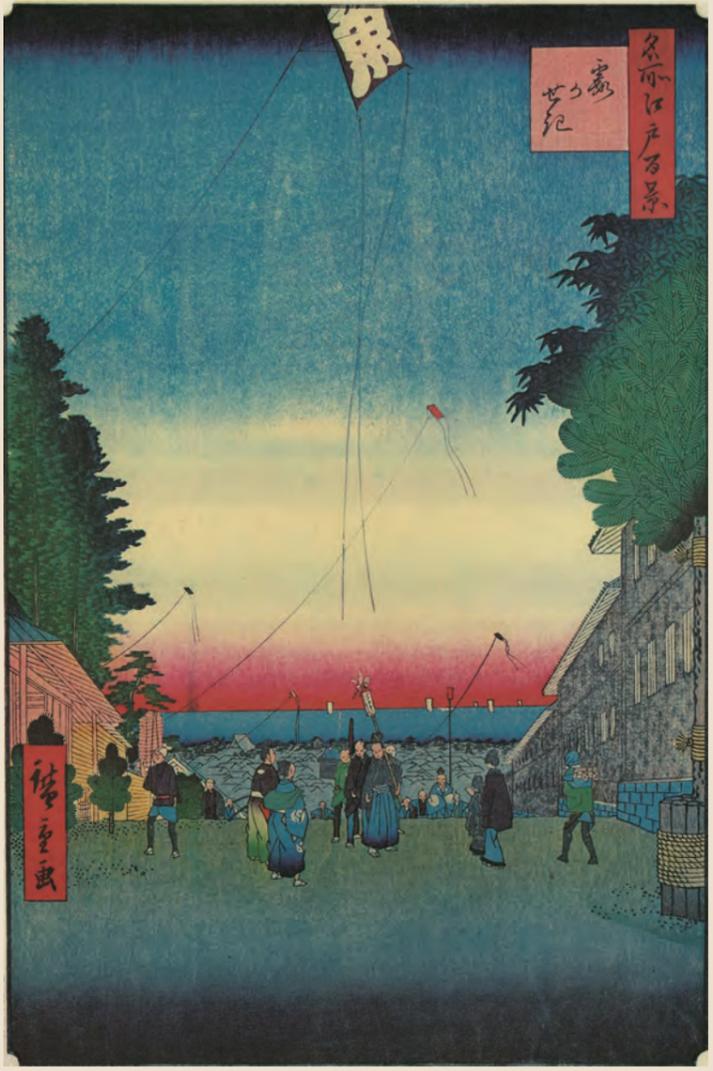
「コレシア書店の仲間たち」 須賀敦子 著

ある日書店で目に留まったこの本との出会いが須賀敦子を知るきっかけでした。無駄な部分をそぎ落とした短く的確な文章で、ミラノのコレシア書店に集まる人々の孤独と人生を描いた回想風エッセイです。品価格を感じさせる美しい文章に魅了され、次々と須賀作品を読みました。ミラノ、トリエステ、ヴェネツィアと著者の足跡を辿る旅をするのが夢です。

コレシア書店の仲間たち 文春文庫/1995年

著者のイタリア生活の拠点であったコレシア書店で出会った人びとを回想するエッセイ。

当館スタッフの推薦本を紹介します。◆おすすめする人 図書フロア 今泉幸子 統括責任者



【名所江戸百景】  
1856～1858年初版復刻版 (歌川広重/共同通信社/1971年/特別研究室蔵)

霞かせき

現在の霞が関、外務省と国土交通省の間の坂の上から日比谷方面の江戸市中を見下ろしたものだ。右は九州・福岡の黒田家上屋敷。左は芸州・広島浅野家上屋敷で、はるかに江戸湾が望まれる。左の小箱をかついで売り歩いているのは寿司屋。その横の2人連れは萬歳。三河や尾張から、はるばるやって来た。右の端が扇子の商人。当時の正月風景がしのばれる。

(復刻版解説: 日本芸術院長 高橋誠一郎氏より)

謹賀新年

明けましておめでとーうございませす

旧年中は多数の方にご利用をいただき、厚く御礼申し上げます。本年も当館ではスタッフ一同、新たな興味や関心が広がる”知の拠点”の複合文化施設として、来館者のどなた様にも満足して頂けるよう、二層の充実を目指す所存でございます。より多くの方のご来館、ご利用をお待ちしております。

本年の皆様方のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

平成27年元旦

calendar 開館時間: 平日10時～22時 ■ 土曜10時～19時 ■ 日祝10時～17時 ■ 休館日

2015年 1月							2015年 2月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
25	26	27	28	29	30	31							

※12月29日(月)～1月3日(土)→年末年始休館  
※1月17日(土)、1月18日(日)→図書特別整理による部分(図書フロア)休館

お問合せ先: 千代田区立日比谷図書文化館  
〒100-0012 千代田区日比谷公園1-4 TEL: 施設代表 03-3502-3340  
図書総合カウンター 03-3502-3343 URL: http://hibiyal.jp

information

■部分(図書フロア)休館のお知らせ  
**2015年1月17日(土)、18日(日)**  
図書の特別整理を実施するため、2・3階の図書フロア部分を臨時休館します。そのため、図書の貸出・閲覧席の利用等ができなくなります。本の返却は1階エントランスおよび国会通り側ブックポストをご利用ください(一部の資料を除く)。図書フロア以外の施設は通常どおり利用できます。  
※1月19日(月)は全館、休館日です。(文化財事務室は除く)

access

都営地下鉄 ● 三田線「内幸町駅」A7出口 徒歩3分  
東京メトロ ● 丸ノ内線 ● 日比谷線「霞ヶ関駅」B2出口 徒歩3分  
● 千代田線「霞ヶ関駅」C4出口 徒歩3分  
JR「新橋駅」徒歩10分 ※当施設に駐車場・駐輪場はございません。公共交通機関をご利用下さい。

# 1・2月の講座

▶「日比谷カレッジ」とは、日比谷図書文化館が主催・共催で行うセミナーやイベントです。「江戸・東京」「本」「スキルアップ」「芸術」「センスアップ」の5つのカテゴリに基づき、さまざまな「学び」と「交流」の場を提供します。

**1/11 (日)** 演劇への入口講座 第2回  
**ミュージカルこそ我が人生!!**  
**～俳優と裏方の汗と涙と笑い～**  
 講師：駒田 一(俳優・歌手) 宮崎 紀夫(東宝演劇部エグゼクティブプロデューサー)  
 演劇の世界をより深く知るための連続講座。帝国劇場を拠点とする東宝ミュージカルは、日本のミュージカル界を牽引する存在です。なかでも名作として知られる『屋根の上のヴァイオリン弾き』や『ラ・マンチャの男』などに長年出演している俳優の駒田一氏と、裏方として東宝ミュージカルを支えてきたプロデューサー宮崎紀夫氏が、俳優と裏方それぞれの視点からミュージカルの魅力や見どころについて語ります。  
 ■日時：1月11日(日)14:00～15:30(13:30より受付)  
 ■会場：地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)  
 ■定員：200名 ■参加費：1000円(千代田区民500円)



**1/14 (水)他** グローバルビジネスパーソンのための財務塾  
**「2014年のファイナンスを振り返る」**  
 講師：手島 直樹(経営コンサルタント、インサイトフィナンシャル(株)代表取締役)  
 2014年は外国人投資家の増加や伊藤レポートの発行などが日本企業のファイナンス戦略に影響を与えました。そこで今回の講座では、2014年に多く見られたファイナンス戦略によって将来企業に及ぼす影響、ファイナンス戦略を策定する際のポイントを学びます。  
 ■日時：1月14日(水)第1回「2014年のファイナンス戦略のケーススタディ」  
 1月28日(水)第2回「日本企業が今後選択すべきファイナンス戦略とは」  
 いずれも19:00～20:30(18:30より受付)  
 ■会場：4階スタジオプラス(小ホール) ■定員：40名 ■参加費：3000円(2回分)

**1/14 (水)他** HIBIYAイノベーション・キャンパス2014  
**【実践版】イノベティブ思考のためのワークショップデザイン**  
**— 思考の枠を知る・広げる (全2回) —**  
 講師：富田 欣和 (慶應義塾大学大学院SDM研究科特任講師、関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科講師) 渡辺 今日子 (慶應義塾大学大学院SDM研究科研究員)  
 参加者ひとりひとりが、イノベティブなマインドセットを獲得し、「多視点からの可視化」「構造化」を実践することで「問題をリフレームして考える」を体感します。また、このプロセスの仕組みを理解し、参加者自身で再現する、ワークショップのデザインを体験します。(主催：イノベティブ・デザインLLC 共催：慶應義塾大学大学院SDM研究所イノベティブデザインセンター)  
 ■日時：1月14日・21日(水)19:00～21:00(18:30より受付) ■会場：4階 セミナールーム B(会議室) ■定員：24名 ■参加費：5000円(全2回分)

**1/18 (日)** ピースビレッジ 第28回  
**「市民の力を合わせ社会を変える、コミュニティ・オーガナイズング」**  
 講師：鎌田 華乃子(NPO法人コミュニティ・オーガナイズング・ジャパン代表理事)  
 一人一人の問題意識から行動を起こし社会変化を起こしていくコミュニティ・オーガナイズングの手法と、その一部であるパブリック・ナラティブ(自分自身が感じる大切な心の声を見つけ、他者との関係性を考え、行動につなぐ想いを語ること)の実践について紹介いたします。(主催：NPO法人世界連邦21世紀フォーラム)  
 ■日時：1月18日(日)14:00～16:30(13:30より受付)  
 ■会場：4階スタジオプラス(小ホール) ■定員：60名 ■参加費：3000円  
**〈次回予告〉** 2月11日(水・祝)14:00～16:30  
 ピースビレッジ 第29回「変容の時代を生きる」



▶参加申込：電話(03-3502-3340)またはEメール(college@hibiyal.jp)にて、講座名、お名前(よみがな)、お電話番号をご連絡ください。当館1階の受付でもご予約を承ります。各講座ともに定員になり次第、締め切らせて頂きます。キャンセルの場合はご連絡ください。参加費は当日支払いです。**千代田区民料金のある講座は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。**

**1/20 (火)** 辞書編集者を悩ませる、日本語  
**— 残しておきたい美しい日本語 —**  
 講師：神永 暁(小学館出版局「辞書・デジタルリファレンス」チーフプロデューサー)  
 辞書編集ひとすじ34年の神永暁氏による日本語講座第三弾。今回は辞書編集者が考える「美しい日本語」をとりあげます。「チンする」の原点は江戸にあった!?「おもてなし」の語源とは?「こびっと」など話題の方言や「雪」を表すことばなど、後世に残したい日本語をお届けします。(主催：ネットアドバンス)  
 ■日時：1月20日(火)19:00～20:30(18:30より受付)  
 ■会場：4階スタジオプラス(小ホール)  
 ■定員：60名 ■参加費：1000円

**1/21 (水)** 読書の楽しみ 第1回  
**「時代小説と歴史小説・書き方の違い」**  
 講師：植松 三十里(作家)  
 本を読むことの醍醐味を披露いただく全3回講座の第1回。歴史の陰に埋もれていた人物を発掘し、時代を懸命に生きた人々を生き活きと描く歴史小説家の植松三十里氏をお招きし、似ているようで異なる時代小説と歴史小説について、書き手の視点や姿勢の違いなどについてお話いただきます。(主催：上廣倫理財団)  
 ■日時：1月21日(水)18:30～20:00(18:00より受付)  
 ■会場：地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)  
 ■定員：200名  
 ■参加費：500円(千代田区民及び学生は無料)  
 ※千代田区民の方は住所が確認できるもの、学生の方は学生証をお持ちください。



**1/22 (木)** これだけは知っておきたいASEAN経済  
**「ASEAN経済の地平と展望」**  
 講師：西濱 徹((株)第一生命経済研究所 経済調査部 主任エコノミスト)  
 政府による『成長戦略』の柱の一つに「世界経済とのさらなる統合」が据えられるなか、成長著しいアジア新興国への関心は高まっています。中でも、投資先として、市場として魅力的と評されるASEANについて、マクロ経済と政治の動向を切り口に今後の行方を展望するとともに、日本として如何にASEANと関わっていくべきかについて解説します。  
 ■日時：1月22日(木)19:00～20:30(18:30より受付)  
 ■会場：4階スタジオプラス(小ホール)  
 ■定員：60名 ■参加費：1000円



**1/23 (金)** 日比谷コトづくり塾(第9回) 日比谷発!最新トレンド発信  
**「地域住民を本気にさせないシティブロモーションに価値はない」～地域ブランディング講座～**  
 講師：木村 乃(株)ビズデザイン代表取締役・明治大学商学部特任准教授)  
 日比谷コトづくり塾(第9回)では、木村乃氏による基調講演とコーディネートによる事例演習を通じて、地域住民を本気にさせるシティブロモーションとは何かを考察して参ります。(主催：一般社団法人日本経営協会)  
 ■日時：1月23日(金)13:30～16:30(13:00より受付)  
 ■会場：4階スタジオプラス(小ホール)  
 ■定員：60名  
 (開催日10日前までに最少催行人数12名に満たない場合は、開催を中止とさせていただきます。)  
 ■参加費：5400円



**1/29 (木)** パナソニック 汐留ミュージアム×日比谷図書文化館 展覧会への入口講座 Vol.12  
**「パスキン展—狂乱の時代を生きた旅人の軌跡」**  
 講師：宮内 真理子(パナソニック 汐留ミュージアム学芸員)  
 エコール・ド・パリを代表する画家のパスキン。第一次大戦後のパリにおいて、絶大な人気を博した「真珠母色」の女性像のみならず、青年時代の素描や初期の油彩など多彩な表情の作品を紹介しつつ、衝撃的な最期を遂げた画家の生涯を振り返りながらパスキンの作品を楽しむポイントをお話します。  
 ■日時：1月29日(木)19:00～20:30(18:30より受付)  
 ■会場：4階 スタジオプラス(小ホール)  
 ■定員：60名  
 ■参加費：1000円(千代田区民500円) 展覧会鑑賞券付



ジュール・パスキン(少女-幼い踊り子) 1924年 油彩、カンヴァス  
 パリ市立近代美術館蔵 ©Eric Erno/ Musée d'Art Moderne/ Roger-Viollet

**1/30 (金)** 千代田区民講座  
**「古典芸能 狂言の楽しさ — 笑いは長寿のもと —」**  
 講師：善竹 十郎(大蔵流狂言師)  
 能と共に室町時代に発展した狂言は、我が国が世界に誇る古典芸能です。狂言には喜劇的な要素が強く、見る人の笑いを誘いますが、同時にありとあらゆる人間の弱さが巧みに表現されています。狂言の普及に尽力し「笑いは長寿のもと」と語る講師に、新年にふさわしく「笑い」をふんだんに盛り込んでお話しいただきます。(主催：NPO法人神田雑学大学)  
 ■日時：1月30日(金)19:00～20:30(18:30より受付)  
 ■会場：地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)  
 ■定員：200名 ■参加費：無料



**2/3 (火)** 第29回江戸歴史講座  
**「明治の東京と国家の祝祭—日比谷・宮城・上野公園を歩く」**  
 講師：木下 直之(東京大学大学院人文社会系研究科教授 文化資源学)  
 江戸の祭礼、神田祭と山王祭を換骨奪胎するかのよう、天皇を迎えた東京では新たな祝祭が繰り広げられた。とはいえ、江戸懐古の性格をも強く持っていた。憲法発布の祝賀会や日清戦争祝捷大会へと出かけることしよう。(木下直之)〈本講座は講義形式で行います〉  
 ■日時：2月3日(火)19:00～20:30(18:30より受付)  
 ■会場：地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)  
 ■定員：200名 ■参加費：1000円(千代田区民500円)



日清戦争東京祝捷大会 上野公園/1894年

**2/4 (水)** 星のソムリエ®と四季の星座めぐり —冬—  
 講師：皆川 敏春(星のソムリエ®・国立科学博物館天体観望会ボランティアスタッフ)  
 長い冬の夜空も、立春を過ぎた頃から春の足音が感じられるようになってきます。地上よりも一足早く、季節の到来を知らせてくれる星座たち。オリオン座に輝くベテルギウスにリゲル、おおいぬ座のシリウス、おうし座のすばる…。四季を通じてもっとも華やかで明るい星座たちの物語を、星のソムリエ®と共に楽しむたべです。  
 ■日時：2月4日(水)19:00～21:00(18:30より受付)  
 ■会場：4階スタジオプラス(小ホール)  
 ■定員：60名 ■参加費：1000円

**2/10 (火)** 日本橋高島屋コンシェルジュに学ぶ、心を動かす「おもてなし」  
 講師：敷田 正法(株式会社 高島屋日本橋店 総務部顧客グループ担当部長)  
 創業180年を超える老舗百貨店・高島屋の正面玄関に立ち続け、年間のべ3万6千人の案内・相談・クレームに応えるコンシェルジュの敷田氏。クレームのお客さまをファンに変える、どんな要望にも応える、そんな一歩先をいく「おもてなし」の心を学びます。  
 ■日時：2月10日(火)19:00～20:30(18:30より受付)  
 ■会場：4階スタジオプラス(小ホール)  
 ■定員：60名  
 ■参加費：1000円



**1/26 (月)** アーカイブサミット2015  
**総括シンポジウム『アーカイブ立国をめざす!』**  
 登壇者：長尾 真(京都市特別顧問) 吉見 俊哉(東京大学教授・副学長)ほか  
 あらゆる文化活動の前提となる、文化資源の蓄積、そしてその活用。アーカイブ、デジタルアーカイブの構築と活用は、その中核となる施策です。世界の先事例、また国内のさまざまな事例について、各分野のパネリストたちに紹介いただき、文化資源戦略を考えます。(主催：アーカイブサミット組織委員会)  
 ■日時：1月26日(月)18:30～20:30(18:00より受付)  
 ■会場：地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)  
 ■定員：200名 ■参加費：1000円  
 ※お申し込み先：アーカイブサミット組織委員会事務局(日比谷図書文化館では受付できません)  
 ▶WEB: <http://archivesj.net/> ▶メール: [info@archivesj.net](mailto:info@archivesj.net)  
 ▶電話：050-5515-9300  
 ※「総括シンポジウム」の他に「講演」「セミナー/ワークショップ」等サミット全プログラムの申し込みもできます。

特別研究室 ミニ通信  
 特別研究室企画展示  
**「内田嘉吉文庫が伝える日本統治期の台湾」**  
 ▶1月13日(火)～3月15日(日)  
 台湾総督府民政長官、台湾総督を歴任した内田嘉吉の蔵書には多くの台湾関連資料が残されています。台湾総督を務めた人物が実際に所蔵していた台湾関連資料にはどのようなものがあるのか、総督府内部資料や写真集、インフラ整備、人類学、植物学、地誌、産業等さまざまな分野から紹介します。



博物館全面全景(高石忠徳編「児玉總督後藤民政長官記念博物館写真帖」(1915年))

**「古文書塾てらこや1月期特別講座開講」**  
 初心者から経験者まで楽しみながら学習を進める古文書塾てらこやの1月期特別講座です。  
 ■日時：1月14日(水)～全8講座 随時開講 ■会場：4階セミナールーム  
 ■定員：各23名(申込順) ■問合せ：電話(03-3502-3340)古文書塾担当  
 ■参加費：13,650円+資料代500円(3ヶ月間/全5回分)  
 ※【翻字者育成講座】には別途テキスト代1,944円が必要です。

講座名	曜日・時間	初回目
大久保利通の手紙を読む	(火) 19:00～	1/27
浮世絵を読む	(水) 10:10～	1/28
女性の風俗を読む	(水) 19:00～	1/14
くずし字で読み解く茶の湯の伝書	(木) 13:30～	1/29
江戸を楽しむ—続・江戸の寺社あれこれ—	(木) 18:30～	1/22
『解体新書』に江戸を読む—杉田玄白、平賀源内 蘭学者のネットワーク—	(金) 13:30～	1/16
絵と文字で楽しむ江戸歌舞伎(入門編)	(土) 10:30～	1/24
ハーバード大学美術館蔵「源氏物語 蜻蛉」を読む ※【翻字者育成講座】	(木) 18:30～	1/15

**LIBRARY SHOP & CAFE HIBIYA**  
**■ライブラリーショップ&カフェ日比谷**  
 この冬、ケーキメニューが新しくなりました。レアチーズケーキに温かいベリーソースをかけて食べる新感覚のケーキ「レアチーズケーキ ホットベリーソース添え」をはじめおいしいケーキを取り揃えています。読書やお勉強、お仕事の合間に、温かい飲み物と一緒にいかがでしょうか?  
 ※ケーキメニューはB1ダイニングでも扱っています。